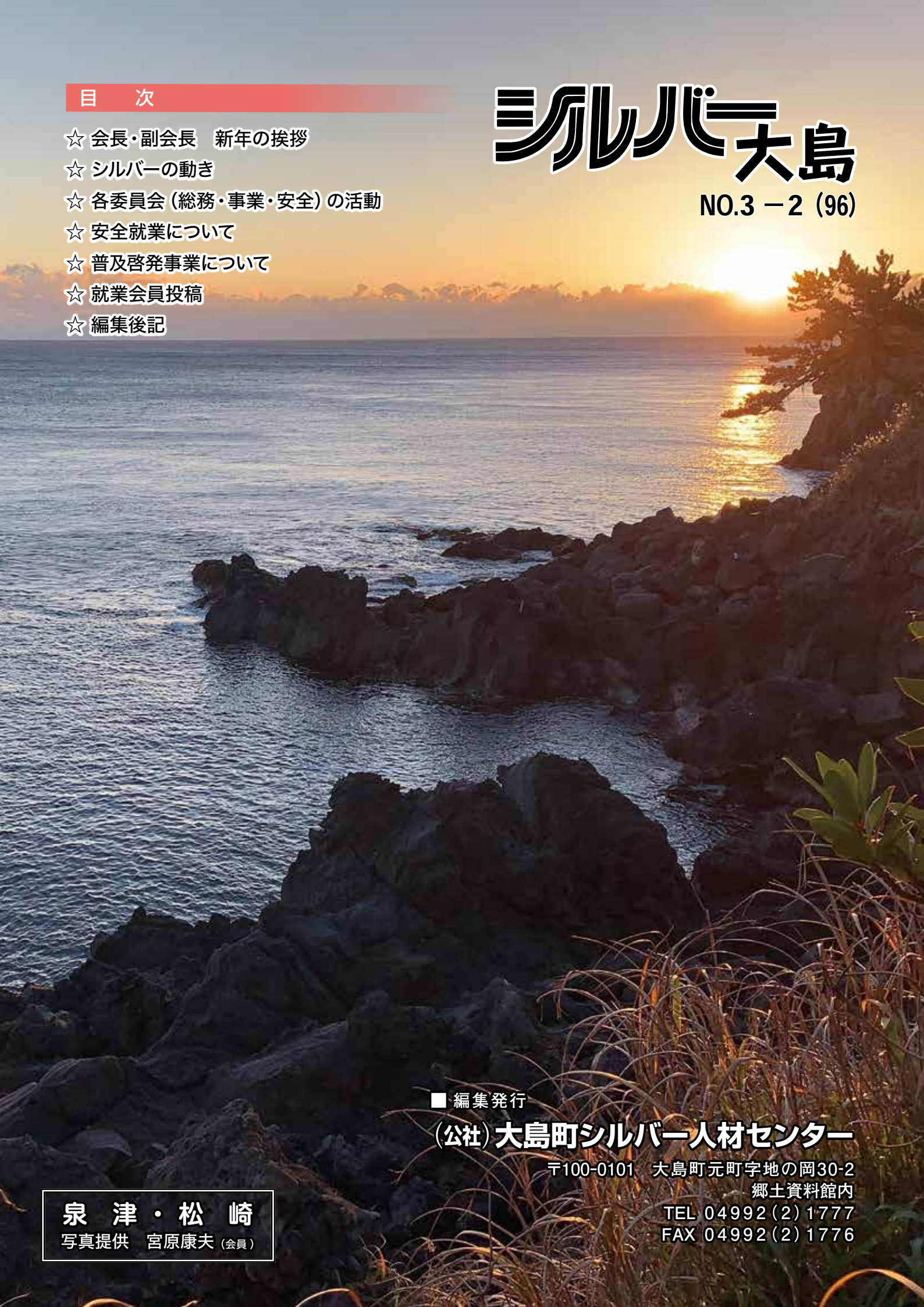
シルバー大島

NO.3 －2（96）

目　次

☆ 会長・副会長　新年の挨拶
☆ シルバーの動き
☆ 各委員会（総務・事業・安全）の活動
☆ 安全就業について
☆ 普及啓発事業について
☆ 就業会員投稿
☆ 編集後記



泉　津・松　崎
写真提供　宮原康夫（会員）

■編集発行
（公社）大島町シルバー人材センター
〒100-0101　大島町元町字地の岡30-2
郷土資料館内
TEL 04992（2）1777
FAX 04992（2）1776

新年の挨拶

公益社団法人
大島町シルバー人材センター
代表理事　会長　土井　実

新年あけましておめでとございます。

皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も新型コロナウイルスの感染拡大がおさまらず、混乱の中に過ごした方も多かったと思います。そのような中会員の皆様には新型コロナウイルス感染予防対策を徹底したうえで、多種の就業、ゲートボール等のスポーツ、会員による作品展等の文化活動等、広く地域への貢献とご活躍をされました。誠に有難うございました。

また、大島町、東京都をはじめ各種団体、関係各位にはシルバー人材センター事業の遂行に多大なるご支援とご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の完全なる終息が見えない中、日本のみならず世界を取り巻く経済環境にも大きな打撃は避けられず、さらに我が国の急速な高齢化が進行し経済環境がなかなか改善されない状況下、シルバー人材センター事業は内外から大きな注目と期待を受けています。

シルバー人材センターで活躍することは大きく3つのメリットがあります。

1つめは経済面、2つめは体の健康面、3つ目は心の健康面です。

昨年10月末に全会員にアンケート調査を実施しました。入会した理由1つ目のメリット収入を得たいからが30％、2つ目のメリット体や健康面21・5％、3つ目のメリット健康面（地域や社会とつながり・生きがいを得たい）19・0％となっており1つ目のメリット収入を得たいに次いで2つ目3つ目のメリットを挙げる会員が多くなっています。

シルバー会員の健康度はどの年齢層をとっても一般の高齢者より格段に優れていることが専門の調査機関で実証されています。加えて社会に出て働くことは必ずそこに人とのコミュニケーションが必要となってきます。コミュニケーションは認知症予防に最適な効果を生むと言われています。

最近「これからの超高齢化社会では元気な高齢者が高齢者の支え手側になっていく必要がある」と言われだしていますが、シルバーは何十年も前からそのことを実践しており社会的「公器」として益々の活躍が期待されています。何より会員数の維持並びに拡大が重要課題であります。未加入の方はお気軽に身近なシルバー会員または事務局にお声がけいただき会員加入について是非ともご検討いただきますようお願い申し上げます。

令和四年が、みな様にとって希望に満ちた明るい素晴らしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げ新年の挨拶といたします。

新年の挨拶

代表理事　副会長　秋田保英

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはお健やかな新春をお迎えたこととお慶び申し上げます。昨年はコロナ症の第5波があり、大島も多くのイベントが中止になりました。幸いにも当センターのゲートボール大会、作品展は感染対策して実施することができました。

また、ワクチン接種によって年末にかけて、コロナ感染症も減少し、ホッとしたのもつかの間、新しい変異株オミクロン株が出てきました。

引き続き、マスクを付け、三密回避を守りながら就業しなければなりません。

私ごとですが、年々体力は、気力とは反対に衰えを感じております。「運転中にヒヤッとした」ことは何度かあります、転びそうな場面もありました、皆様はいかがですか。

その衰えを少しでも抑える為、「体を動かす（運動、就労等）・多くの人達と触れ合う」、昨年こんな研修を受けました。

この条件にピッタリなのは当センターの無理のない就労だと思います。

本年もコロナ禍で事業を進めてまいりますが、会員の皆様のご協力と関係者の皆様の引続いたご協力よろしくお願い申しあげます。

あけましておめでとうございます

会長　土井　実
副会長　秋田保英
常務理事事務局長　小蔦浩司
理事　木村明子
理事　笠間隆夫
理事　宮原康夫
理事　秋野　忠
理事　菊島たつゑ
理事　鈴木幸子
理事　高橋義徳（大島町住民課長）
監事　白井和子
監事　坂本幸三
職員　川島和枝
天野知洋
三宮　仁
梅田文代

シルバーの動き

7月21日（水） 第4回理事会
理事9名・監事2名出席

【審議事項】
◎入会者の承認について
◎第14回シルバーカップGB大会及び第28回作品展開催について
◎夏季における屋外作業（除草）について

【報告事項】
◎令和3年度5月・6月分事業実績について
◎令和3年度5月・6月末収支報告について
◎総務委員会からの報告について
◎事業委員会からの報告について
◎安全管理委員会からの報告について
◎第一回会長会議の報告について
◎その他

9月28日（火） 第5回理事会
理事10名・監事2名出席

【審議事項】
◎入会者の承認について

【報告事項】
◎令和3年度7月・8月分事業実績について
◎令和3年度7月・8月末収支報告について
◎消費税「インボイス制度」について（制度説明）
◎第14回シルバーカップGB大会開催について
◎しごと財団による安全就業巡回指導実施報告について
◎事業委員会からの報告について
◎その他

10月27日（水） 第6回理事会
理事9名・監事2名出席

【審議事項】
◎入会者の承認について
◎独自事業（あしたば佃煮）について

【報告事項】
◎令和3年度9月分事業実績について
◎令和3年度9月末収支報告について
◎会長・副会長・常務理事職務執行状況について
◎安全管理委員会からの報告について
◎事業委員会からの報告について
◎就業会員事故（ケガ）報告について
◎第14回シルバーカップGB大会結果報告について
◎その他

11月29日（月） 第7回理事会
理事9名・監事2名出席

【審議事項】
◎入会者の承認について
◎関係規程の整備について
・職員退職金支給規程の改正（案）
・職員の期末手当に関する基準の一部改正（案）

【報告事項】
◎令和3年度10月分事業実績について
◎令和3年度10月末収支報告について
◎令和3年度業務及び会計期中監査報告について
◎総務委員会からの報告について
◎事業委員会からの報告について
◎第28回作品展の報告について
◎役員の出張報告について（会長・副会長・常務理事（局長））
◎その他

各委員会（総務・事業・安全）の活動

〈総務委員会〉

総務委員会には、委員会を開催して規程の改正案の審議や、会員拡充のための施策検討を行なう等、様々な役割があります。

現在、大島町シルバー人材センターでは会員不足のため、住民の方々から期待されている仕事を受けられないことがあり、新規会員の募集が大きな課題となっています。

この取組みを総務委員会における主要な課題の一つととらえています。

また、会員向け情報誌「シルバー大島会報」は、2019年10月の第1号発行以来、今までは仕事情報を全会員で共有する手段として、またシルバー人材センターの運営が会員から見えるようにする等の大切な道具になっており、今後も定期発行を継続して行きます。

〈事業委員会〉

これまで4回の委員会を開催し、今年度は全会員対象のアンケート調査も実施さました。会員の皆さんの活動状況を把握すると同時に、貴重なご意見・要望も多数寄せていただきました。

高齢になることは、今までの人生を更に充実させることに繋がります。今ある健康をできる限り持続させ、会員同士、事務局、役員全てが仲間である事を確認し、お互いに尊重し合い、良い関係の中で充実した仕事に関わる事ができるよう、そのための活動をして行きたいと思います。

〈安全管理委員会〉

これまで3回の委員会を開催し、就業現場の視察（安全パトロール）を行っています。

就業現場での安全対策等、事故防止への取組み確認と、会員の健康管理及び、会員同士の言葉使い等に関する注意喚起を呼び掛けてきました。

また、「シルバー大島会報」を通じて、安全就業に関する【安全標語】の募集を行い、シルバー連合への推薦作品の選考を行いました。

あしたば佃煮製造販売終了のお知らせ

当センターの独自事業である
「あしたば佃煮」の製造販売は
今年度をもって終了する事となりました。
長い間ご愛顧いただいた商店、事業所の
方々に深く感謝申し上げます。

（公社）大島町シルバー人材センターホームページ閲覧について

公益法人化への移行時に、リニューアルしたホームページが開設されております。

＊入会方法　＊仕事のご依頼方法　＊センターの情報等を解りやすく解説を致しております。

関係者の皆さまにおかれましては、是非当該ホームページをご活用いただきます様ご案内いたします。

なお、URL は次の通りです。　**http://www.sjc.ne.jp/oshima/index.htm**

安全就業について

東京都のシルバー人材センターにおいて重篤事故が毎年のように発生しています。（死亡事故等）

これらの事故は、特に就業場所への移動途中・帰宅途中での交通事故・転倒事故や植木剪定中の梯子からの落下によるものです。

このため、安全就業の徹底を図るため、会員の皆さまの健康管理への意識を高く持っていただくと共に、**新型コロナウイルス感染症**も感染者の減少は見られるものの、まだ終息には至っていません。会員のみなさまには、引き続き**「マスク着用！」「3密を避ける！」**等の感染予防を徹底していただき、「うつらない」「うつさない」を念頭に安全就業に心掛けてください。なお、**インフルエンザに対する予防についても、予防接種を受けるなどの対策を取ってください。**

幸いにも当センターにおいては大きな事故もなく、会員個々の安全に対する意識の高さが伺えます。

引き続き安全への注意徹底を呼び掛けていきますので、皆様の事故防止へのご協力をお願いします。

普及啓発事業について
（会員拡大・就業開拓）

第14回　シルバーカップ・ゲートボール大会 開催

秋晴れのもと、町教育委員会・伊豆大島GB協会等関係者の協力により、第14回大会を開催しました。

今大会は、昨年同様新型コロナの影響により開催が危ぶまれましたが、理事会並びにGB協会等と慎重に協議した結果、感染予防対策を実施したうえでの開催となりました。10月23日（土）午前8時30分より、島内8地区8チームと大島支庁A・Bチーム、七島信用組合チーム、町役場（住民課）チームの計12チームの参加により、予選リーグ、決勝リーグと白熱したゲームが伊豆大島ゲートボール場で展開されました。

開会式は秋田実行委員長の開会宣言の後、岡田チーム優勝カップ返還、土井シルバー会長挨拶、来賓の三辻大島町長・鵜川大島支庁長・木村GB協会長より激励の言葉と村田審判長の競技上の注意、野増チーム辻本選手の選手宣誓に続き、始球式をシルバー会長・ご来賓の方が行い、予選リーグがスタートしました。

決勝リーグ進出は、元町・岡田・泉津の3チームが進出し、優勝は「元町チーム」、準優勝「岡田チーム」、3位「泉津チーム」となり、土井会長より表彰状と副賞を授与し、参加者全員に参加賞を贈呈、秋田実行委員長の閉会宣言で無事大会を終了しました。

第28回　手づくり作品展「創」開催

第28回目を迎えた恒例の作品展「創」を会員の皆さまのご尽力により開催いたしました。

今作品展も、昨年同様新型コロナ感染拡大の心配の中、感染予防対策を十分行ったうえで、11月26・27日の2日間、大島町開発総合センター1階大会議室で会員30名の方々が精魂込めた94作品（手工芸・生け花・絵画・写真・野菜等）が展示され、会員と地域の方々、2日間延べ約110名が交流のうえ熱心に鑑賞され、当センターを普及啓発することが出来ました。

会員の減少や、コロナ感染拡大の影響もあってか、年々出展作品の減少が見られますが、今後も会員の皆さまのご協力を切にお願いいたします。

また、出展頂いた会員の皆さまに感謝申し上げるとともに、次回開催に向け準備いただけるよう宜しくお願いいたします。

郷土資料館

木村　明子

今年も新型コロナウイルスの蔓延で、それでなくとも静かな島は、さらにひっそりとしています。二年前の大型台風により、林の木々はすべて葉を落とし、痛々しい風情を呈していましたが、それでも季節の巡りは、やぶ椿や大島桜の枝葉を伸ばし、新芽を育て、その逞しさに慰められる日々です。

ここ数年の間に「伊豆大島文学・詩歌編、小説編、紀行編、絵画編」の四冊が刊行されました。明治・大正・昭和と戦争時も含めて大島を訪れた著名人の作品が収められています。三島由紀夫の今は閉じられた大島小涌園を舞台にした小説、林芙美子の大島行や与謝野晶子の詩や紀行文筆々、ワクワクしながら読めるものばかりです。アメリカのノーベル文学賞受賞者のパールバックも早春に大島を訪れた時の印象を珠玉ともいえる文章で表現されています。大島という地を真っ先に紹介したのは、時に東大生であった藤森成吉といわれていますが、この方の書かれた「若き日の悩み」は処女作であると同時に、この作品によって文壇に出た出世作でもあるようです。井伏鱒二も今和次郎も西條八十も、日本を代表する文化人や芸術家が数え挙げられないくらいほんとうに大勢大島を訪れ、作品を発表していたようです。合わせて、大島に生きた無名とも言える作者達の筆も光ります。これらの作品を読んでいると、日本中どこにでも優れた文学が存在しているのだろうなと思います。埋もれさせてしまうのにはもったいないことです。

郷土資料館では、大島八千年の民族の歴史の展示とともに、現代版の大島紹介、これら文学書の販売も行っています。今現在シルバー会員が交替で施設管理、受付案内をしていますが、入館者は少ないながらも多くの疑問質問を受け、日々学びの場を戴いているのも事実です。周辺はかつての自然休養村の名残よろしく木々が多く、静かな環境です。機会を見つけていつでも訪れて下さい。

令和3年度11月　事業実績

月	区分	受託件数	就業延日人員	契約金額 配分金	材料費	事務費	計
11	公共	37	1,214	6,269,305	1,451,626	523,951	8,244,882
	民間	36	383	2,206,020	133,140	182,388	2,521,548
	計	73	1,597	8,475,325	1,584,766	706,339	10,766,430
累計	公共	307	9,986	52,638,699	3,799,353	4,388,126	60,826,178
	民間	301	2,888	15,392,569	906,338	984,715	17,283,622
	計	608	12,874	68,031,268	4,705,691	5,372,841	78,109,800

11月末会員数　218名　就業実人員　139名　就業率　63.8%

●会員登録状況●

	前年末会員数	入会員数	退会員数	11月末会員数
男	106	7	11	102
女	117	9	10	116
計	223	16	21	218

あなたの入会を待っています

少しでもお金にゆとりを持ちたいな～　そんなあなた！

あるていど自由になるお金があったら孫にお小遣いをあげたい
もっと旅行にも行きたいな　でも先立つものがちょっと…

自分の自由な時間もほしいな～　そんなあなた！

シルバーでの仕事はそんなあなたにぴったりです
あなたの時間の余裕の範囲内でできるのがシルバー人材センターでの仕事です

とにかく家の外に出て何か仕事をしたい！もちろんそんなあなたにも！

シルバーの仕事って、私にもできるのかな？

はい。60 歳以上で働く意欲があり健康な人はだれでも会員になって仕事をすることができます

私たちはこんな仕事をやっています

簡単な仕事では

除草・枝落とし・清掃・不用品処理・ごみ処理・椿林下刈り・イベント準備・湯茶接待

特別な作業では

庭木剪定・伐採・資源ごみ回収・分別作業・あしたば佃煮製造

公共施設、観光施設では

建物清掃（庁舎、医療センター、火山センター、斎場等）・公園清掃・資料館受付と清掃・浜の湯温泉受付と清掃

まずは大島町シルバー人材センターに相談してみましょう

いつでもあなたからの電話を待っています

☎ 04992-2-1777

直接事務所においでいただいても OK です

大島町元町字地の岡 30-2

編集後記

皆さま、あけましておめでとうございます。

当センターの広報紙「シルバー大島」は、年2回、大島町の全世帯に配布しております。

住民の皆様に読んでいただく事により、シルバーがどのような仕事をし、活動しているかを知っていただき、またシルバーに入会して会員となり健康で社会貢献につながるための一助となる組織になればと思っています。

コロナをはじめとする暗いニュースが多い中、スポーツ界では一年延期した東京五輪も無事開催され、また昨年の流行語大賞に選ばれた「リアル二刀流／ショータイム」の日本人大リーガー「大谷翔平　選手」の活躍は、我々に勇気と元気を与えてくれたニュースとなりました。

昨年、一昨年とコロナ禍での厳しい年となりましたが、ワクチン接種と国民の感染症対策への意識が高くなった事が要因なのか、新規陽性者が減少してきています。しかし、また新たな変異株が確認されるなど、まだまだ安心できない状況には変わりないと思います。私たち一人ひとりが気を緩めることなく、今までの予防対策を継続していく事が重要だと思います。

これからインフルエンザの流行も懸念される季節です。

一人ひとりが健康への意識を一層強め、平穏な日常が送れるよう願うばかりです。

㊙